

応急危険度判定コーディネーターシナリオ演習

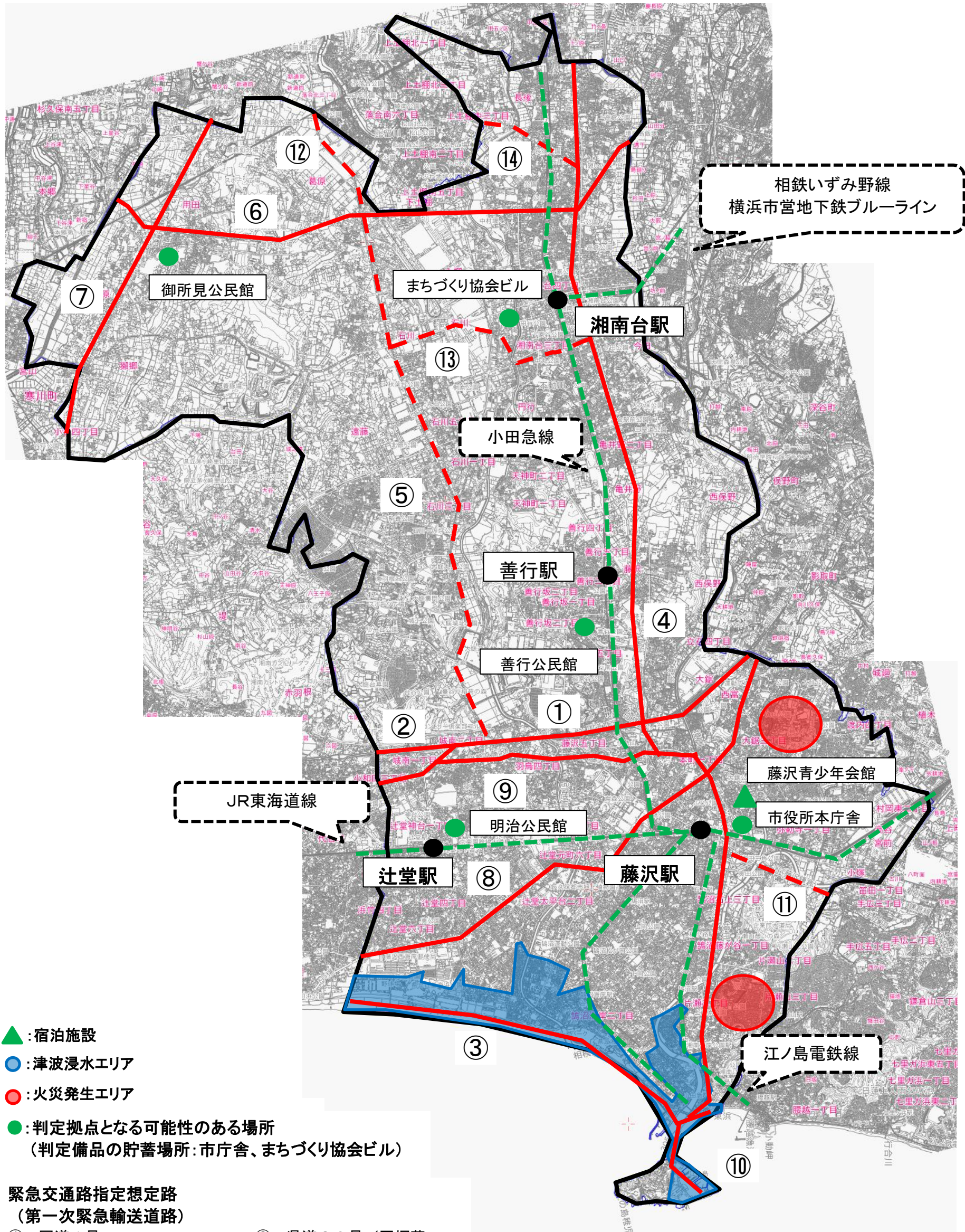
【 班 毎 資 料 】

- ◆ 参加者の役割
- ◆ 藤沢市防災地図（シナリオ演習用）
- ◆ 震度分布図
- ◆ 判定実施計画書作成の考え方（一例）
- ◆ 応急危険度判定実施計画書（様式４）
- ◆ 応急危険度判定実施検討事項まとめ
- ◆ 判定街区マップ
- ◆ 判定結果集計表（チーム）（様式７）
- ◆ 判定結果集計表（班）（様式８）
- ◆ 判定結果集計表（地図番号毎）（様式９）
- ◆ 判定結果集計報告書（日毎用）（様式１０）
- ◆ 伝紙１～１３

参加者の役割

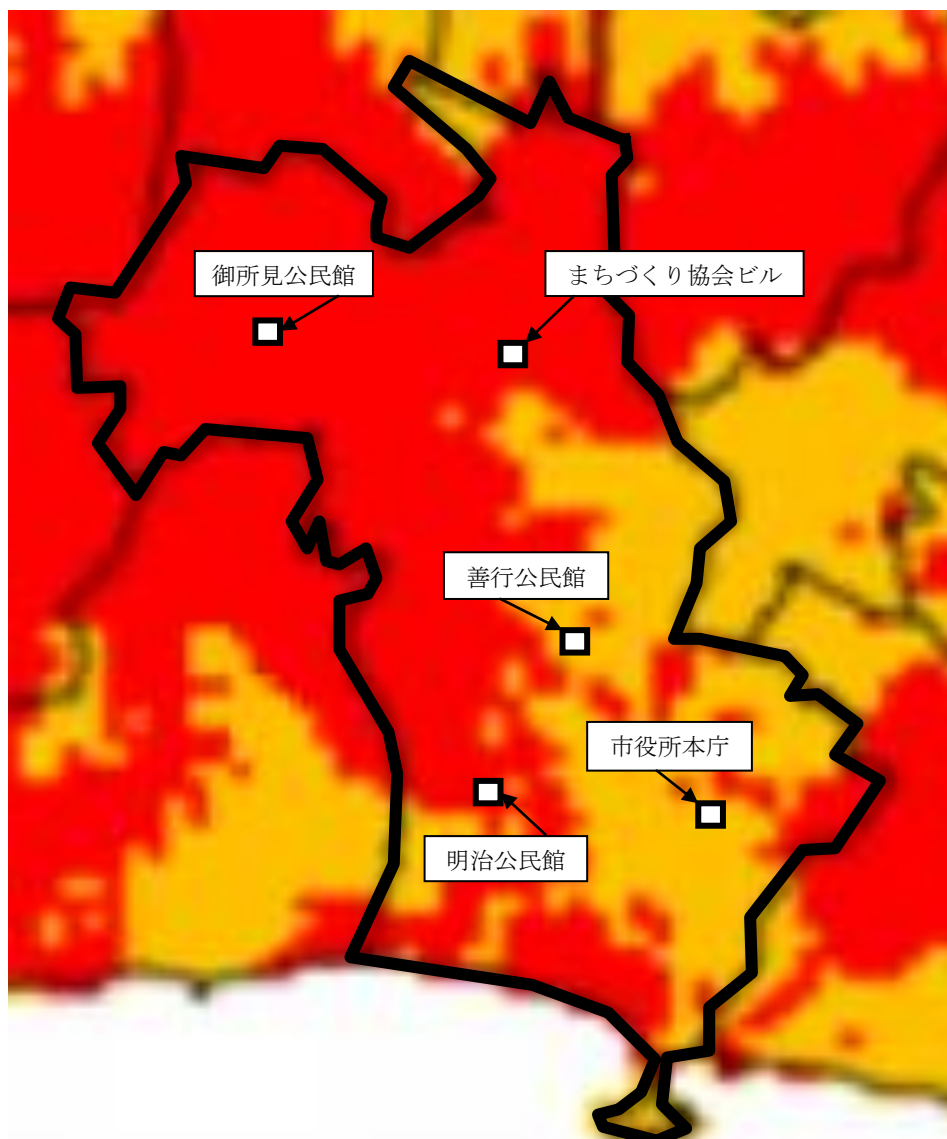
	応急危険度判定実施本部での役割
判定実施本部長（課長）	判定業務内容の決定・統括
職員判定士	公共建築物等の応急危険度判定
連絡係	地元判定士の参加要請 県等への支援・連絡・調整 応援判定士の要請
情報統計係	判定実施計画の策定に必要な情報の収集 市民への広報・問い合わせの対応 判定結果の集計・統計
実施計画係	現地調査計画や判定実施計画の作成
コーディネーター係	判定実施の準備 判定実施チームや班の編成 判定作業の説明
書記	記録 （本来の判定本部員ではない）

藤沢市防災地図(シナリオ演習用)





震度分布図



震度	
■	7
■	6 強
■	6 弱
■	5 強
■	5 弱
■	4
■	3 以下

※大正型関東地震

【判定拠点と成り得る公共施設】

・市役所本庁舎・まちづくり協会ビル・御所見公民館・明治公民館・善行公民館

判定実施計画書作成の考え方(一例)

様式 4

■ 応急危険度判定実施計画書 ■ □

* 令和 年 月 日
* 午前・午後 時 分 作成
地区 □ 総合版

判定実施本部 設置場所			
判定実施期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日 (日間)		
調査方法	☐ 外観調査 ☐ 立入調査 ☐ その他		
判定士等の 参集場所			
判定拠点の有無 ・設置場所			
判定日	1 日目 (/) 2 日目		
判定 区域	判定実施 区域		
判定 建築物	対 象 建築物 優先用途 調査棟数 (累計)	() ()	
判定 士数	必要判定 士数		
	地元判定 士数		
	要請判定 士数		
コーディネーター 数	必要コディ ネーター数		
	市コディ ネーター数		
	要請コディ ネーター数		
	判定資機材	必要数量	必要
判定 調査 表	W 造		
	S 造		
	RC造		
判定 標識	調査済		
	要注意 危険		
ヘルメット			
ナップザック			
下げ振り			
クラックスケール			
画板(クリップ)			
コンベックス			
ガムテープ			
特記事項			

[判定士等の参集場所の設定例]
◆公の施設等判定士がわかりやすい場所、参集人数に応じた広さが確保されている、コーディネーター業務(受付～取りまとめ)の作業が可能な必要資機材が揃っている場所で設定する。
【資料3 P3-11 藤沢市被害想定「13 判定拠点と成り得る公共施設」、P3-16 藤沢市被害想定(参考資料集) 災害拠点施設一覧表】

[判定拠点の有無・設置場所の設定例]
◆公の施設等判定士がわかりやすい場所、参集人数に応じた広さが確保されている、拠点における作業が可能な必要資機材が揃っている場所で設定する。
【資料3 P3-11 藤沢市被害想定「13 判定拠点と成り得る公共施設」、P3-16 藤沢市被害想定(参考資料集) 災害拠点施設一覧表】

[判定実施区域の設定例]
◆被害情報を基に設定する。
[地図番号・判定街区数の設定例]
◆判定街区マップ等から記入する。

[判定士数の設定例]
◆必要判定士数を算出する方法
□調査棟数から算出する方法
過去地震の判定実績から判断して、1日1チームあたりの調査棟数を設定することにより算出が可能である。
【資料3 P3-5~3-6 過去の判定実績】
【資料3 P3-7 平成16年新潟県中越地震1チーム/日の判定棟数推移】
□災害の状況に応じて予め設定されている判定街区数が決定されている被災市町村の場合には、1日に実施したい調査区域を決定し、その区域の街区数から決定する方法(その場合には、1チーム当たり担当する街区数を設定する必要がある)
□必要判定士の受け入れ体制の状況から、判定士数を決定せざるを得ない状況も考えられる。

[コーディネーター数の設定例]
◆必要コーディネーター数は、必要判定士数から次の条件を基に算出
【条件】コーディネーター1名は、3班(60名)~最大5班(100名)までを統括する。
【応急危険度判定マニュアル P12】
◆市コーディネーター数は、行政職員コーディネーター登録数の範囲内で設定
【資料3 P3-11 藤沢市被害想定「12 応急危険度判定士数」】

[判定資機材の設定例]
◆判定士1人に1個準備するもの。
ヘルメット、ナップザック
◆判定士チームに1個の割合で準備するもの。
下げ振り、クラックスケール、画板(クリップ)、コンベックス、ガムテープ

[判定調査表数の設定例]
W造(木造): 実際の木造の数から算出
S造、RC造: 非木造の数から、S造、RC造の比率を想定して算出

[実施期間の設定例]
◆開始時期: 地震発生後できる限り早い時期(地震発生1~2日後を目処) 【判定士手帳抜粋 P3②】
◆実施期間: 10~14日程度を目安
【資料3 P3-5~3-6 過去の判定実績、P3-8 平成16年新潟県中越地震判定士数推移】
◆判定士が参集するための交通手段の運行状況を考慮する。
【資料3 P3-9~P3-10 藤沢市被害想定「4 交通施設の被害状況」】

[調査方法の設定例]
◆<調査方法の検討> 【マニュアル P12(3)】
1: 対象建築物の全てについて、「外観」調査を中心として判定を実施
2: 対象建築物の全てについて、「立入り」調査を中心として判定を実施
3: 所有者等の「要請」に応じた対象建築物について、「立入り」調査を含む判定の実施

※調査方法を決定するにあたり以下の点に留意する。
① 必要判定士数(立入調査においては必要行政職員)
② 判定実施区域の変更の可能性
③ 判定対象となる建築物の用途、規模
④ 被災地の状況(火災の発生状況、被災者の救助、暴動等)
⑤ 判定活動の被災者への影響
⑥ 優先順位の設定の要否

[対象建築物の設定例]
◆判定を検討する建築物対象
準公共施設: 病院、診療所
民生施設: 一戸建て住宅、共同住宅
長屋、寄宿舍
宿泊施設: 旅館、ホテル
生活関連施設: 店舗、百貨店
事業施設: 事務所
供給施設: ガソリンスタンド

[調査棟数の設定例]
◆被災市町村の情報から算出する。
【資料3 P3-17 藤沢市被害想定(参考資料集) 地域別新旧耐震住宅棟数一覧】

演習 2

様式 4

* 令和 年 月 日
* 午前・午後 時 分 作成

■ 応急危険度判定実施計画書 ■

□

地 区

□ 総 合 版

判定実施本部 設置場所						
判定実施期間						
調査方法		□外観調査 □立入調査 □その他 ()				
判定士等の 参集場所						
判定拠点の有無 又は設置場所						
判定日		1日目 (/)	2日目 (/)	3日目 (/)	4日目 (/)	5日目 (/)
判定 地域	判定実施 地域					
判定 建築物	対象 建築物					
	調査棟数					
	(累計)	()	()	()	()	()
判定 士数	必要 判定士数					
	地元 判定士数					
	要請 判定士数					
コーディ ネーター数	必要コーディ ネーター数					
	市コーディ ネーター数					
	要請コーディ ネーター数					
判定資機材		必要数量	必要数量	必要数量	必要数量	必要数量
判定 調査表	W造					
	S造					
	RC造					
判定 標識	調査済					
	要注意					
	危険					
ヘルメット						
ナップザック						
下げ振り						
クラックスケール						
画板(クリップ)						
コンベックス						
ガムテープ						
特記事項						

演習 2

様式 4

* 令和 年 月 日
* 午前・午後 時 分 作成

■ 応急危険度判定実施計画書 ■

☐

地 区

☐ 総 合 版

判定実施本部 設置場所						
判定実施期間						
調査方法		☐ 外観調査 ☐ 立入調査 ☐ その他 ()				
判定士等の 参集場所						
判定拠点の有無 又は設置場所						
判定日		6日目 (/)	7日目 (/)	8日目 (/)	9日目 (/)	10日目 (/)
判定 地域	判定実施 地域					
判定 建築物	対象 建築物					
	調査棟数					
	(累計)	()	()	()	()	()
判定 士数	必要 判定士数					
	地元 判定士数					
	要請 判定士数					
コーディ ネーター数	必要コーディ ネーター数					
	市コーディ ネーター数					
	要請コーディ ネーター数					
判定資機材		必要数量	必要数量	必要数量	必要数量	必要数量
判定 調査表	W造					
	S造					
	RC造					
判定 標識	調査済					
	要注意					
	危険					
ヘルメット						
ナップザック						
下げ振り						
クラックスケール						
画板(クリップ)						
コンベックス						
ガムテープ						
特記事項						

演習 2

様式 4

* 令和 年 月 日
* 午前・午後 時 分 作成

■ 応急危険度判定実施計画書 ■

☐

地 区

☐ 総 合 版

判定実施本部 設置場所						
判定実施期間						
調査方法		☐ 外観調査 ☐ 立入調査 ☐ その他 ()				
判定士等の 参集場所						
判定拠点の有無 又は設置場所						
判定日		11日目 (/)	12日目 (/)	13日目 (/)	14日目 (/)	15日目 (/)
判定 地域	判定実施 地域					
判定 建築物	対象 建築物					
	調査棟数					
	(累計)	()	()	()	()	()
判定 士数	必要 判定士数					
	地元 判定士数					
	要請 判定士数					
コーディ ネーター数	必要コーディ ネーター数					
	市コーディ ネーター数					
	要請コーディ ネーター数					
判定資機材		必要数量	必要数量	必要数量	必要数量	必要数量
判定 調査表	W造					
	S造					
	RC造					
判定 標識	調査済					
	要注意					
	危険					
ヘルメット						
ナップザック						
下げ振り						
クラックスケール						
画板(クリップ)						
コンベックス						
ガムテープ						
特記事項						

演習 2

様式 4

* 令和 年 月 日
* 午前・午後 時 分 作成

■ 応急危険度判定実施計画書 ■

☐

地 区

☐ 総 合 版

判定実施本部 設置場所						
判定実施期間						
調査方法		☐ 外観調査 ☐ 立入調査 ☐ その他 ()				
判定士等の 参集場所						
判定拠点の有無 又は設置場所						
判定日		16日目 (/)	17日目 (/)	18日目 (/)	19日目 (/)	20日目 (/)
判定 地域	判定実施 地域					
判定 建築物	対象 建築物					
	調査棟数					
	(累計)	()	()	()	()	()
判定 士数	必要 判定士数					
	地元 判定士数					
	要請 判定士数					
コーディ ネーター数	必要コーディ ネーター数					
	市コーディ ネーター数					
	要請コーディ ネーター数					
判定資機材		必要数量	必要数量	必要数量	必要数量	必要数量
判定 調査表	W造					
	S造					
	RC造					
判定 標識	調査済					
	要注意					
	危険					
ヘルメット						
ナップザック						
下げ振り						
クラックスケール						
画板(クリップ)						
コンベックス						
ガムテープ						
特記事項						

シナリオ演習2

演習 2

様式 4

* 令和 年 月 日
* 午前・午後 時 分 作成

■ 応急危険度判定実施計画書 ■

☐

地 区

☐ 総 合 版

判定実施本部 設置場所						
判定実施期間						
調査方法		☐ 外観調査 ☐ 立入調査 ☐ その他 ()				
判定士等の 参集場所						
判定拠点の有無 又は設置場所						
判定日		21日目 (/)	22日目 (/)	23日目 (/)	24日目 (/)	25日目 (/)
判定 地域	判定実施 地域					
判定 建築物	対象 建築物					
	調査棟数					
	(累計)	()	()	()	()	()
判定 士数	必要 判定士数					
	地元 判定士数					
	要請 判定士数					
コーディ ネーター数	必要コーディ ネーター数					
	市コーディ ネーター数					
	要請コーディ ネーター数					
判定資機材		必要数量	必要数量	必要数量	必要数量	必要数量
判定 調査表	W造					
	S造					
	RC造					
判定 標識	調査済					
	要注意					
	危険					
ヘルメット						
ナップザック						
下げ振り						
クラックスケール						
画板(クリップ)						
コンベックス						
ガムテープ						
特記事項						

シナリオ演習2

演習 2

様式 4

* 令和 年 月 日
* 午前・午後 時 分 作成

■ 応急危険度判定実施計画書 ■

☐

地区

☐ 総合版

判定実施本部 設置場所						
判定実施期間						
調査方法		☐ 外観調査 ☐ 立入調査 ☐ その他 ()				
判定士等の 参集場所						
判定拠点の有無 又は設置場所						
判定日		26日目 (/)	27日目 (/)	28日目 (/)	29日目 (/)	30日目 (/)
判定 地域	判定実施 地域					
判定 建築物	対象 建築物					
	調査棟数					
	(累計)	()	()	()	()	()
判定 士数	必要 判定士数					
	地元 判定士数					
	要請 判定士数					
コーディ ネーター数	必要コーディ ネーター数					
	市コーディ ネーター数					
	要請コーディ ネーター数					
判定資機材		必要数量	必要数量	必要数量	必要数量	必要数量
判定 調査表	W造					
	S造					
	RC造					
判定 標識	調査済					
	要注意					
	危険					
ヘルメット						
ナップザック						
下げ振り						
クラックスケール						
画板(クリップ)						
コンベックス						
ガムテープ						
特記事項						

シナリオ演習2

応急危険度判定実施計画検討事項まとめ

書記記入

【 班】

各班で検討して、まとめた内容について記入してください。（提出）

◆判定実施地域：

【理 由】（例：住宅棟数、震度マップ、促進計画等）

◆判定を始めたエリア：

【理 由】（例：拠点施設付近から、住宅地から等）

◆判定建築物について

・対象建築物：

【理 由】

・ 判定期間中、最も大きい1日あたりの調査棟数：

・ 判定期間中、最も小さい1日あたりの調査棟数：

【考え方】

裏面に続く

◆調査方法（○で囲う）

- 1：対象建築物の全てについて、「外観」調査を中心として判定を実施
 - 2：対象建築物の全てについて、「立入り」調査を中心として判定を実施
 - 3：所有者等の「要請」に応じた対象建築物について、「立入り」調査を含む判定の実施
- 【理 由】

◆判定実施期間 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日（ 日間）
【日数及び開始日の理由】

◆ 判定士等の参集場所：
2 日目以降の集合場所：
【理 由】

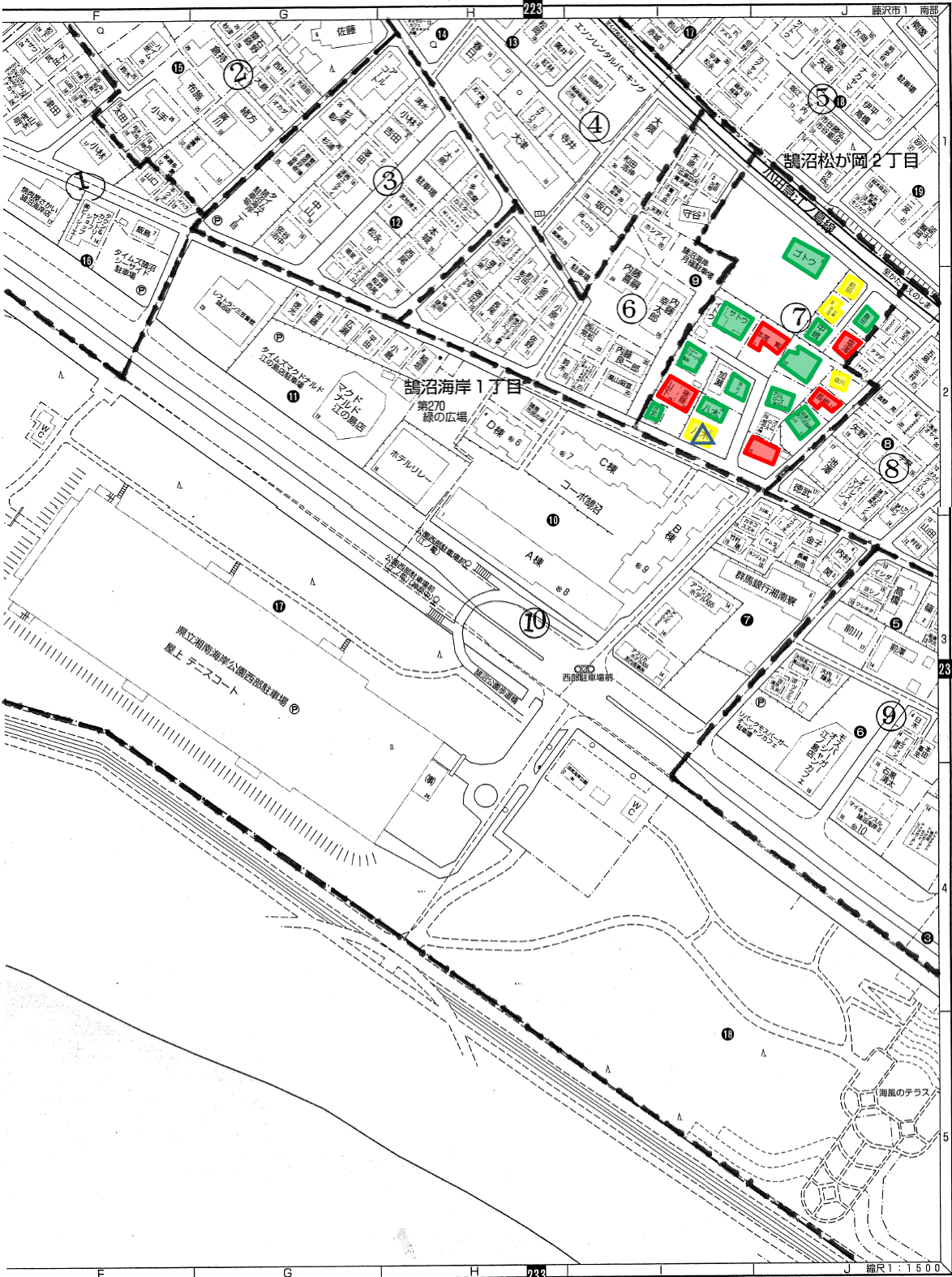
◆判定する地区までの交通手段：

◆判定実施計画書作成について特に配慮・検討した項目：
【理 由】

◆その他、上記以外で特に話し合った内容や疑問点があれば記入してください。

判定街区マップ

藤沢市 街区マップ	整理番号:	226	右	チーム・ 班番号		判定士氏名		調査棟数	棟	備考
	調査街区番号:					認定番号	-	危険(赤)	棟	
	地区:		判定調査日	/		判定士氏名		要注意(黄)	棟	
	避難施設:					認定番号	-	調査済(緑)	棟	

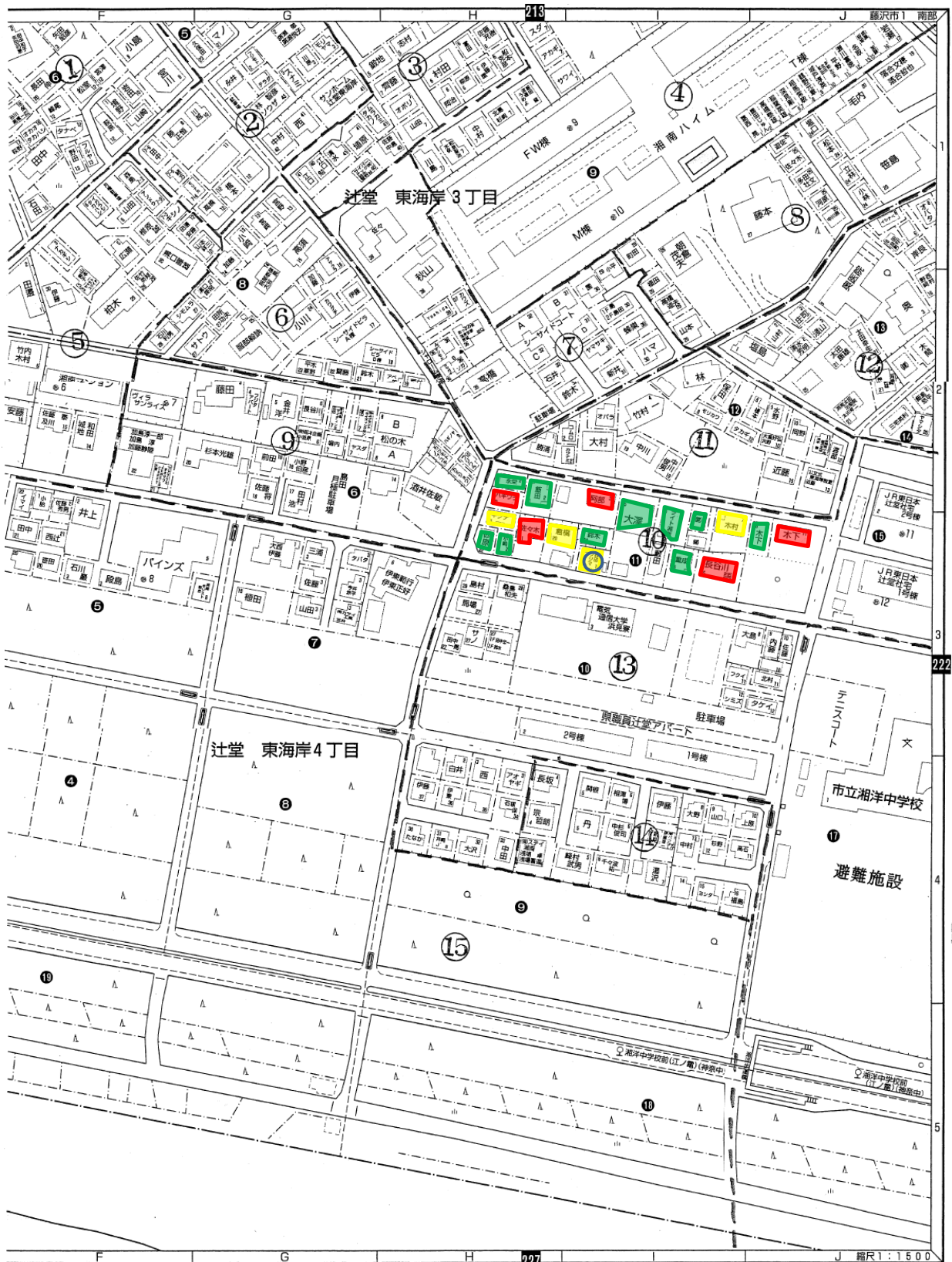


	危険(赤)	要注意(黄)	調査済(緑)	合計
W				
S				
RC				
合計				

凡例
色塗り建物に印なし：木造
○付き：S造
△付き：RC造

シナリオ演習3

藤沢市	整理番号: 227	右	チーム・ 班番号	判定士氏名		調査棟数	棟備考
	調査街区番号:			認定番号	-	危険(赤)	棟
街区マップ	地区:	判定調査日 /	判定士氏名			要注意(黄)	棟
	避難施設:		認定番号	-		調査済(緑)	棟



	危険(赤)	要注意(黄)	調査済(緑)	合計
W				
S				
RC				
合計				

凡例

色塗り建物に印なし：木造

○付き：S造

△付き：RC造

判定結果集計表（チーム）

地図番号	226-右	調査街区番号	⑦	班・チーム 番号	10
調査日時	10月 20日 10時00分 ~ 16時00分				
所属(都道府県等)	〇〇県 △△△市	〇〇県 △△△市			
調査者	□□ □□	◇◇ ◇◇			

	調査棟数	危険(赤)	要注意(黄)	調査済(緑)
木 造				
S 造				
R C 造				
計				

備考（特に注意を必要とする建築物等、特記すべき事項は全てご記入下さい）

判定結果集計表（チーム）

地図番号	227-右	調査街区番号	⑩	班・チーム 番号	19
調査日時	10月 20日 10時00分 ~ 16時00分				
所属(都道府県等)	〇〇県 △△△市	〇〇県 △△△市			
調査者	□□ □□	◇◇ ◇◇			

	調査棟数	危険(赤)	要注意(黄)	調査済(緑)
木 造				
S 造				
R C 造				
計				

備考（特に注意を必要とする建築物等、特記すべき事項は全てご記入下さい）

演習3

* 令和元年10月20日
* 午後5 時47 分 報告

判定結果集計表（班）

班番号 10 コーディネーター名 ○○ △△

チーム 番号	地図番号	街区番号	調査日	判定結果集計			調査棟数	備考
				赤	黄	緑		
1	226-右	①	10月20日	9	7	18	34	
2	226-右	②	10月20日	8	6	16	30	
3	226-右	③	10月20日	4	3	7	14	
4	226-右	④	10月20日	5	4	10	19	
5	226-右	⑤	10月20日	7	6	16	29	
6	226-右	⑥	10月20日	9	7	18	34	
7	226-右	⑦	10月20日					
8	226-右	⑧	10月20日	9	7	18	34	
9	226-右	⑨	10月20日	6	5	12	23	
		⑩	10月20日	6	4	14	24	
班別合計								
特記事項								

演習3

* 令和元年10月23日
* 午後5 時47 分 報告

判定結果集計表（班）

班番号 19 コーディネーター名 ○○ △△

チーム 番号	地図番号	街区番号	調査日	判定結果集計			調査棟数	備考
				赤	黄	緑		
1	227-右	①	10月20日	3	2	5	10	
2	227-右	②	10月20日	4	3	8	15	
3	227-右	③	10月20日	7	5	15	27	
4	227-右	④	10月20日	1	1	1	3	
		⑤	10月20日	5	4	11	20	
5	227-右	⑥	10月20日	2	2	2	6	
		⑦	10月20日	3	2	7	12	
6	227-右	⑧	10月20日	3	2	8	13	
		⑨	10月20日	2	2	4	8	
7	227-右	⑩	10月20日					
8	227-右	⑪	10月20日	1	3	6	10	
		⑫	10月20日	4	1	4	9	
9	227-右	⑬	10月20日	5	4	12	21	
10	227-右	⑭	10月20日	5	3	9	17	
		⑮	10月20日	6	4	9	19	
班別合計								
特記事項								

演習3

■ 判定結果集計表（地図番号毎） ■

地区	地図 番号	判定 街区数	調査着手日 調査完了日	判定結果集計					街 区 番 号																													
					赤	黄	緑	計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
カタセ 片瀬	225-右	12	10月20日	赤	85				8	7	8	4	5	5	6	8	8	8	8	10																		
				黄		67			7	6	6	3	4	4	4	7	6	6	6	8																		
			10月20日	緑			184		18	15	16	9	11	10	12	18	18	16	18	23																		
				計				336	33	28	30	16	20	19	22	33	32	30	32	41																		
カタセ 片瀬	225-左	21	10月20日	赤	104				4	4	6	4	6	3	5	6	3	6	5	5	6	5	5	8	6	4	6	2	5									
				黄		81			3	3	5	3	4	3	4	5	2	5	4	4	4	4	4	6	5	3	4	2	4									
			10月20日	緑			220		7	7	14	9	12	7	10	14	7	13	10	11	12	12	9	16	12	10	12	5	11									
				計				405	14	14	25	16	22	13	19	25	12	24	19	20	22	21	18	30	23	17	22	9	20									
カタセ 片瀬	226-右	10	10月20日	赤					9	8	4	5	7	9		9	6	6																				
				黄					7	6	3	4	6	7		7	5	4																				
			10月20日	緑					18	16	7	10	16	18		18	12	14																				
				計					34	30	14	19	29	34		34	23	24																				
カタセ 片瀬	226-左	11	10月20日	赤	69				6	6	11	8	4	6	5	5	8	3	7																			
				黄		55			5	5	9	6	3	4	4	4	6	3	6																			
			10月20日	緑			149		14	12	24	18	7	12	12	10	18	7	15																			
				計				273	25	23	44	32	14	22	21	19	32	13	28																			
カタセ 片瀬	227-右	15	10月20日	赤					3	4	7	1	5	2	3	3	2		1	4	5	5	6															
				黄					2	3	5	1	4	2	2	2	2		3	1	4	3	4															
			10月20日	緑					5	8	15	1	11	2	7	8	4		6	4	12	9	9															
				計					10	15	27	3	20	6	12	13	8		10	9	21	17	19															
カタセ 片瀬	227-左	29	10月20日	赤	125				6	4	8	5	3	4	5	3	3	3	3	3	2	7	2	4	6	4	3	5	3	5	5	5	4	4	5	5	6	
				黄		96			5	3	6	4	2	3	4	2	2	3	2	2	2	5	2	3	4	3	3	4	2	4	4	4	3	3	4	4	4	
			10月20日	緑			254		12	8	16	10	6	7	9	7	6	7	7	6	5	15	4	9	12	10	7	9	7	9	9	11	8	8	9	9	12	
				計				475	23	15	30	19	11	14	18	12	11	13	12	11	9	27	8	16	22	17	13	18	12	18	18	20	15	15	18	18	22	
カタセ 片瀬	228-右	24	10月20日	赤	117				4	8	4	7	4	4	5	5	3	5	4	5	5	6	4	8	5	5	7	4	1	6	4	4						
				黄		93			3	7	3	6	3	3	4	4	3	4	3	4	4	5	3	6	4	4	5	3	1	5	3	3						
			10月20日	緑			251		10	18	10	16	10	8	10	10	7	9	7	10	12	14	10	16	9	10	14	7	2	12	10	10						
				計				461	17	33	17	29	17	15	19	19	13	18	14	19	21	25	17	30	18	19	26	14	4	23	17	17						
カタセ 片瀬	228-左	24	10月20日	赤	97				6	3	4	5	2	6	3	6	5	4	3	5	4	5	4	2	1	4	6	5	2	5	5	2						
				黄		76			5	2	3	4	2	5	2	4	4	3	2	4	3	4	3	2	1	3	4	4	2	4	4	2						
			10月20日	緑			204		13	7	10	9	5	13	7	12	10	7	5	12	10	11	10	5	3	8	12	9	4	9	9	4						
				計				377	24	12	17	18	9	24	12	22	19	14	10	21	17	20	17	9	5	15	22	18	8	18	18	8						
カタセ 片瀬	229-右	17	10月20日	赤	68				3	5	4	7	5	4	3	3	5	2	2	3	3	5	5	4	5													
				黄		54			3	4	3	5	4	3	2	2	4	1	2	3	3	4	4	3	4													
			10月20日	緑			137		7	9	7	14	11	7	7	6	10	3	4	7	7	10	9	9	10													
				計				259	13	18	14	26	20	14	12	11	19	6	8	13	13	19	18	16	19													
カタセ 片瀬	229-左	16	10月20日	赤	73				3	4	7	1	5	5	5	5	5	5	4	4	5	4	4	7														
				黄		57			2	3	5	1	4	4	4	4	4	4	3	3	4	3	3	6														
			10月20日	緑			158		5	8	15	1	11	13	12	12	10	9	9	7	11	10	10	15														
				計				288	10	15	27	3	20	22	21	21	19	18	16	14	20	17	17	28														

* 令和元年 10 月 20 日
* 午後 6 時 40 分 発信

判定結果集計報告書(日毎用 ・全体用)

災害対策本部長 様

応急危険度判定実施本部長

藤沢市内の建築物応急危険度判定結果について、次のとおり報告します。

1. 判定結果集計(10月20日分、最終結果分)

調査日	令和元年年10月20日	判定結果集計			備 考
被災地域	調査棟数	危険	要注意	調査済	
片瀬					
計					

2. 特記事項

応急危険度判定コーディネーターシナリオ演習（伝紙１）

情報・指示・**依頼**・通報・具申・任命・報告・要請・状況 票

班名

	発信機関名	経由機関名	伝達先機関名
情報ルート	建築指導課長 		市災害対策本部 
受信番号			第 号
受信日時			10月 7日 時 分
受信者氏名			
発信番号	第 号		
発信日時	10月 7日 時 分		
発信者氏名			

< 情報記入欄 >

< 被害状況の収集 >

- ・ 判定実施要否の判断に必要な災害対策本部に入っている現在の被害状況を連絡してください。

応急危険度判定コーディネーターシナリオ演習（伝紙２）

情報・指示・依頼・通報・具申・任命・**報告**・要請・状況 票

班名

	発信機関名	経由機関名	伝達先機関名
情報ルート	建築指導課長	市災害対策本部	指定避難所の管理者 市立病院の院長
受信番号		第 号	第 号
受信日時		10月 7日 時 分	10月 7日 時 分
受信者氏名			
発信番号	第 号	第 号	
発信日時	10月 7日 時 分	10月 7日 時 分	
発信者氏名			

< 情報記入欄 >

< 通報 1 ・ 通報 2 に対する報告 >

- ・ 職員による応急危険度判定を早急に実施するよう作業を進めているので、判定が終了して安全が確認されしだい、建物内に誘導してください。

応急危険度判定コーディネーターシナリオ演習（伝紙３）

情報・指示・依頼・通報・**具申**・任命・報告・要請・状況 票

班名

	発信機関名	経由機関名	伝達先機関名
情報ルート	建築指導課長 		市災害対策本部
受信番号			第 号
受信日時			10月 7日 時 分
受信者氏名			
発信番号	第 号		
発信日時	10月 7日 時 分		
発信者氏名			

<情報記入欄>

<応急危険度判定の実施を市長に具申>

- ・市内の50%程度の建物が被害を受けており、建物の安全性についての調査依頼が多数はっています。応急危険度判定を実施したいので、指示をお願いします。

応急危険度判定コーディネーターシナリオ演習（伝紙４）

情報・指示・**依頼**・通報・具申・任命・報告・要請・状況 票

班名

	発信機関名	経由機関名	伝達先機関名
情報ルート	実施本部長		市災害対策本部
受信番号			第 号
受信日時			10月 7日 時 分
受信者氏名			
発信番号	第 号		
発信日時	10月 7日 時 分		
発信者氏名			

<情報記入欄>

- ・判定実施の決定及び判定活動に関する広域のPRを実施するよう、お願いします。

応急危険度判定コーディネーターシナリオ演習（伝紙5）

情報・指示・依頼・通報・具申・任命・報告・要請・状況 票

班名

	発信機関名	経由機関名	伝達先機関名
情報ルート	実施本部長		市災害対策本部
受信番号			第 号
受信日時			10月 7日 時 分
受信者氏名			
発信番号	第 号		
発信日時	10月 7日 時 分		
発信者氏名			

< 情報記入欄 >

- ・ 災害対策本部を設置する市庁舎は、安全と判定されました。

応急危険度判定コーディネーターシナリオ演習（伝紙6）

情報・指示・依頼・通報・具申・任命・**報告**・要請・状況 票

班名

	発信機関名	経由機関名	伝達先機関名
情報ルート	実施本部長 	市災害対策本部 	県災害対策本部
受信番号		第 号	第 号
受信日時		10月 7日 時 分	10月 7日 時 分
受信者氏名			
発信番号	第 号	第 号	
発信日時	10月 7日 時 分	10月 7日 時 分	
発信者氏名			

< 情報記入欄 >

< 実施本部、判定拠点の設置に関する情報報告 >

- ・ 応急危険度判定実施本部を10時に市庁舎建築指導課内に設置しました。
- ・ 実施本部長は、建築指導課長が任命されました。
- ・ 連絡先の電話番号は0466－50－3539です。
- ・ 判定拠点は、決定後、早急に報告します。

応急危険度判定コーディネーターシナリオ演習（伝紙7）

情報・指示・依頼・通報・具申・任命・**報告**・要請・状況 票

班名

	発信機関名	経由機関名	伝達先機関名
情報ルート	実施本部長	市災害対策本部	旅館経営者 マンション管理者
受信番号		第 号	第 号
受信日時		10月 7日 時 分	10月 7日 時 分
受信者氏名			
発信番号	第 号	第 号	
発信日時	10月 7日 時 分	10月 7日 時 分	
発信者氏名			

< 情報記入欄 >

< 通報3 に対する報告 >

- ・ 現在、応急危険度判定の実施に向けた作業を行っています。
- ・ 建物への立ち入りに際しては、充分、気をつけてください。

応急危険度判定コーディネーターシナリオ演習（伝紙８）

情報・指示・依頼・通報・具申・任命・**報告**・要請・状況 票

班名

情報ルート	発信機関名	経由機関名	伝達先機関名
	実施本部長		市災害対策本部
受信番号			第 号
受信日時			10月 7日 時 分
受信者氏名			
発信番号	第 号		
発信日時	10月 7日 時 分		
発信者氏名			

< 情報記入欄 >

< 災害拠点施設判定実施について報告 >

- ・ 災害拠点施設の応急危険度判定実施のための体制及び判定資機材が整いましたので、これより判定を実施します。

応急危険度判定コーディネーターシナリオ演習（伝紙9）

情報・指示・依頼・通報・具申・任命・報告・要請・状況 票

班名

	発信機関名	経由機関名	伝達先機関名
情報ルート	実施本部長		市災害対策本部
受信番号			第 号
受信日時			10月 7日 時 分
受信者氏名			
発信番号	第 号		
発信日時	10月 7日 時 分		
発信者氏名			

< 情報記入欄 >

< 支援要請に関する具申 >

- ・一般建築物の応急危険度判定にあたって、市内判定士のみでは、対応不可能なため、判定士、判定資機材の調達等の支援要請を県災害対策本部にお願いします。
- ・必要な判定士数及び判定備品等詳細については、決まり次第、実施本部から連絡します。

応急危険度判定コーディネーターシナリオ演習（伝紙１０）

情報・指示・依頼・通報・具申・任命・報告・**要請**・状況 票

班名

	発信機関名	経由機関名	伝達先機関名
情報ルート	実施本部長 	市災害対策本部 	県災害対策本部
受信番号		第 号	第 号
受信日時		10月 7日 時 分	10月 7日 時 分
受信者氏名			
発信番号	第 号	第 号	
発信日時	10月 7日 時 分	10月 7日 時 分	
発信者氏名			

< 情報記入欄 >

< 様式による詳細な支援要請 >

- ・一般建築物の応急危険度判定を実施しますが、判定士が計〇〇名不足するため支援を要請します。
- ・なお、計〇〇棟の建物の判定を予定しています。また、判定備品については、応援判定士が全て持参してください。

応急危険度判定コーディネーターシナリオ演習（伝紙11）

情報・指示・依頼・通報・具申・任命・報告・要請・状況 票

班名

	発信機関名	経由機関名	伝達先機関名
情報ルート	実施本部長		市災害対策本部
受信番号			第 号
受信日時			10月23日 時 分
受信者氏名			
発信番号	第 号		
発信日時	10月23日 時 分		
発信者氏名	〇〇〇〇		

< 情報記入欄 >

< 判定結果の報告 >

・ 本日の判定結果を報告いたします。調査棟数、〇〇棟、危険〇〇棟、要注意〇〇棟、調査済〇〇棟です。詳細は、この判定結果集計報告書のとおりです。危険と判定された建築物を中心に再調査を実施します。

応急危険度判定コーディネーターシナリオ演習（伝紙１２）

情報・指示・依頼・通報・具申・任命・**報告**・要請・状況 票

班名

	発信機関名	経由機関名	伝達先機関名
情報ルート	実施本部長 	市災害対策本部 	県災害対策本部
受信番号		第 号	第 号
受信日時		10月23日 時 分	10月23日 時 分
受信者氏名			
発信番号	第 号	第 号	
発信日時	10月23日 時 分	10月23日 時 分	
発信者氏名			

< 情報記入欄 >

< 県災害対策本部への報告 >

- ・ 応急危険度判定全日程の判定結果は、〇〇です。

応急危険度判定コーディネーターシナリオ演習（伝紙13）

情報・指示・依頼・通報・具申・任命・報告・要請・状況 票

班名

	発信機関名	経由機関名	伝達先機関名
情報ルート	市災害対策本部		実施本部長
受信番号			第 号
受信日時			10月23日 時 分
受信者氏名			
発信番号	第 号		
発信日時	10月23日 時 分		
発信者氏名			

<情報記入欄>

<判定実施本部の解散>

・これをもって、応急危険度判定実施本部を解散します。